

「道路政策の質の向上に資する技術研究開発」（平成26年度採択課題）

中間評価結果（ハード分野）

番号	研究名	研究代表者	評価
26-5	高性能鋳鉄床版の開発	九州工業大学 教授 山口 栄輝	B
<p>&lt;研究の概要&gt;</p> <p>床版に適する高性能鋳鉄の一体成形性と自由形状性を活かした応力集中緩和と溶接レスの実現により、疲労性能の高い安価な床版を開発する。既存 RC 床版を軽量な鋳鉄床版に置き換えることにより、既存橋梁の長寿命化及び耐震性の向上を実現するとともに道路拡幅の可能性を高める。</p> <p>&lt;中間評価結果&gt;</p> <p>研究の進捗状況は順調であり、研究成果の見通しがある程度期待できることから、指摘事項に留意しつつ、現行のとおり推進することが妥当と評価する。</p> <p>&lt;今後の研究計画・方法への指摘事項&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"><li>多様な橋梁構造や床組み構造との組み合わせに対して、適用範囲の拡大が見込めるように、できるだけ汎用性のある知見としてのとりまとめが期待される。</li><li>製造コストが課題であるため、ライフサイクルコスト等の観点から優位性を示すとともに、耐疲労性能を明らかにし、試験的にでも実橋梁への展開を進めていただきたい。</li></ol>			

※本中間評価は、新道路技術会議の各委員が評価を行い、第28回新道路技術会議において審議したものである。